

Kurilon Workshop News

No.
31

クリロンワークショップ便り
No.31 2019年2月



—Infomation—



蔡國華作品展～中国・広東の取材～

2月25日(月)～3月2日(土)まで蔡國華作品展
～中国・広東の取材～が銀座 画空間にて開催さ
れます。是非お立ちより下さい。

【開催時間】12:00～18:00
(最終日は17:00まで)

ユーザーの声をフィルムに表現する
クリロン化成株式会社
<http://www.kurilon.co.jp/>

KURILON Work Shop
心が豊かであるために・・・
<http://www.kurilon.co.jp/company/workshop/>

画空間
Art Space
<http://www.a-kukan.com/>



2018年度 清風会開催



テーマA

『製品知識～フィルム物性を実感し、
フィルムの声が聞こえるようになる～』

テーマB

『AIと生産性向上について』

当社では、中堅クラスの社員を対象とした部署を横断する研修として「清風会」を実施しています。社員の自主性強化や、周辺知識の習得などを目的とし、人材部と実行委員を中心に行なっています。

2018年度はカフェエティア形式で、左の2つのテーマから各自が希望する会を選択しました。参加者は各回26名でした。

テーマA『製品知識』は11月9日に大阪で実施しました。技術開発課のベテラン社員を講師とし、実際にフィルムに触れながら製品知識について学びました。また、各部署・職種ごとの取り組みへの理解が深まりました。

テーマB『AIと生産性向上』は11月29日に岡山で実施しました。各部署で共通した課題である「会議の生産性」についてグルーブディスカッションを行い、それぞれの取り組みや効率の良い会議の方について共有し、認識を深めました。また、グルーブ対抗のクイズを入り口として



A IやI O Tに関する基本的な知識を学び、I C T関連の専門家で当社の顧問である梅谷氏より、基本的な統計学からI O T時代の大量のデータ活用事例、2045年問題や雇用の未来など、多岐に渡って講義頂きました。各回とも参加者が自分自身で興味関心のあるテーマを選択していった為、積極的な姿勢で研修会を実施していくたいと思います。



女性活躍 リーディングカンパニー 図鑑 Project

当社は、チャレンジ昇格制度や育児支援、パート社員支援など、性別にとらわれない積極的な人材育成制度が評価され、2015年に大阪市の「女性活躍リーディングカンパニー」の認証を取得しています。この度、大学生が認証企業を訪問取材し、「女性活躍とは何か」を考え、大学生自ら冊子にする図鑑Projectという企画で取材をお受けすることになりました。

取材に訪れた4名の学生に、当社の人材育成制度や、会社が社員に対して抱く思いについてお話をしました。積極的な質問で場が盛り上がり、2時間の取材があつたという間に感じられました。学生からは「社員は成長する責任がある」という言葉から、企業と社員の方を考えるきっかけとなり、今後の就職活動に向けて勉強になりました!と嬉しい言葉を頂きました。冊子の完成は2月頃となつております。手元に届くのが楽しみです。



▲フレーム作成中
品は一層臨場感のあふれるものとなっています。
また、各月一枚ずつ飾れ



►壁一面のカレンダー



銀座画空間で陶芸作家、おおつきさとこ展が開催されました。白磁にパステル調の色釉や盛り上げで装飾されたまるで砂糖菓子の様な作品はユニークで、独特の世界観を繰り広げていました。野菜や果実で型取りして製作されたオブジェや楽しい器ランプなど。心の優しい部分をかいだ見て、思わずほっこり笑顔になってしまい、居心地の良い空間を表現してくれました。

毎日たくさんのご来廊者で、お客様と作家との和やかな会話が作品と共に鳴り響いて、とても楽しい会場になりました。

MY空間 小西由夏
画空間 所由香



蔡國華 2019 JAZZ カレンダー原画展

銀座画空間ギャラリーにて昨年、12月5日(水)から15日(土)の11日間にわたり、「蔡國華JAZZカレンダー原画展」が開催されました。

生き生きとしたジャズ演奏者の姿が描かれた大作のアクリル画8点に加え、みずみずしい躍动感のある水彩画の小作品9点が展示されました。

今回の展示では、蔡國華先生のお嬢さんが、アートへの思いをカレンダーカバーに綴った英文を、光り輝くシルバーのペンで先生自らがブラックボードに書き写し、作品のフレームとして使用しました。

品は一層臨場感のあふれるものとなっています。

また、各月一枚ずつ飾れ

まつたようなライブ感を演出しました。

展覧会初日のオープニングパーティでは、毎年印刷でお世話になっている凸版印刷の日南山氏によるカレンダー制作におけるご苦労、秘話などが語られました。

慌ただしい年の暮れにもかかわらず、多くの来場者が訪れて下さい、新年に向けた華やかな展覧会となりました。

るポスター仕様のカレンダーの特性を活かし、販売のコーナーでは、壁一面に総数10枚のカレンダーを飾り、一斉に演奏が始まつたようなライブ感を演出しました。

展覧会初日のオープニングパーティでは、毎年印刷でお世話になっている凸版印刷の日南山氏によるカレンダー制作におけるご苦労、秘話などが語られました。

慌ただしい年の暮れにもかかわらず、多くの来場者が訪れて下さい、新年に向けた華やかな展覧会となりました。

「みんなが大きくなったら、兄弟も仲良くな」という想いが込められた展覧会。

「みんなが大きくなったら、兄弟も仲良くな」という想いが込められた展覧会。